

東京 11

発走 15:45

Table with columns for race numbers (1-16), horse names, jockeys, trainers, and other details.

2歳女王が登場! 桜へ向けてメジャーエンブレムが始動...

逆転候補を探る 隣発力比べになった際か。Fで0秒7差(6着)...

Mエンブレムが唯一敗れたア ルテミスは勝ち馬が切れた...

内枠中前で運ばれた馬が上位独占のフェアリーS。勝った...

Main table containing detailed race results, including horse names, jockeys, and finishing positions.

第51回クイーンカップ(GIII) 芝1600

東京 5月24日 58歳 永 24年6月 推定タイム 1.34秒台 重 1.35秒台

賞金(万円) ①3500 ②3000 ③880 ④530 ⑤350

馬場状態 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

東京が合いそうなロツテンマ イヤー。ともにセンス・将来性を感ずるS&菜の花賞組

Table with horse numbers and names for the Queen Cup race.

相木の単複連 相木は崩れな。流れに乗って...

競馬分析文章: 本紙の見解 実績断然のエンブレム... 追走し、直線は後続を突き放した...

**グリーンチャンネル解説者**  
**黒津 紳一** **松原 正行**

素直に買いたい。現時点での完成度の高さを現

メジャーエンブレムは、後継を寄せてきた前回のメジャーエンブレムは、の流れて四角先頭。動くが早いと思えなかった。加えて、千通過が59秒を切

ゲートセントスの良さを切

唯一の2着のアルテミスも押し出されてハナミ

スも押し出されてハナミ

に立つ本意な競馬でハナ

ビ差だったメジャーエン

ブレ差。先行有利の今

馬場なら初の55キロでも

地力の違いを見せる。

**血が騒ぐ山野浩一**

競馬でもキンシャサノキセキ、ドリームジャーニー、ヴィクトワールミササの産駒が活躍して、サンデーサイレンスの曾孫時代を迎えようとしているが、生産界ではすでにオルフェヴールやジャスタウェイの産駒が生まれつつあり、種付けとなるとキスナやゴールド

に、思った通りの調整ができた。前々でしぶとさを生かす形が合

つていふ、鞍上もこの馬のこ

とを分かっていっているからね。極

なペラスにさなならなければ。

12エクスミネール (小差)

13高橋裕師 昨秋から休まず使

ってきたが、疲れのところから一

戦ごとに馬は遅くなってきた。

し、千四しか経験のない東京だ

が、好位で我慢させる形がこれ

れば距離は問題ないと思うよ。

前回の競馬ができれば理想的。

13サブルマインド (圈内)

14田代助手 前回は外を回って

内を走らせたが、脚は使えて

いた。先週しっかりやったら、

態勢は整っている。

14ラブリアモン (注意)

15谷原師 前走はスタートでつ

**東京 11R** **メジャーエンブレム** **いつも通りに抜群の動き 態勢は万全**

17R 1600 1000 800 600 200 脚いろ

1 ストライク北C良 69.0 53.7 38.7 12.9 馬なり遅

10南BW稍助 手 53.8 39.8 13.2 馬なり

中1週ながらこれで十分。動きに硬さなく好調維持。【B】

2 フロンテイクウー 美坂 助手 58.7 43.4 13.4 馬なり併

3南BW稍助 手 52.0 37.0 12.7 馬なり併

10南BW稍助 手 50.8 36.7 12.7 G前強併

(三未勝ブレイクマイハート強めの内を走走併入)

内めとはいは抜群に伸びた。馬体のムダが取れる。【B】

3 ロッテナマ栗C良 87.2 69.9 54.5 40.4 12.7 馬なり先

31栗坂助手 575 411 129馬なり

3栗CW稍大 下 84.8 68.7 53.9 39.5 11.8 馬なり先

10栗坂大 548 403 126馬なり先

(古5000モントボゲン馬なりを走走1騎半先着)

大きく追走しても余裕の先着。動きの良さ目立つ。【B】

4 マシェリー南P良 66.6 51.3 37.9 12.1 馬なり

28南CP良助 手 67.9 53.2 39.8 12.7 馬なり

3南CP良吉田豊 67.7 52.5 38.9 11.9 馬なり

10南CP良助 手 66.3 51.6 37.8 12.7 馬なり

成長力で見劣るが、ひと追いごとに加速力UP。【C】

5 ナックビー南P良 65.8 49.6 35.9 11.7 一杯強先

5南BW稍助 手 58.6 42.5 13.8 馬なり併

10南CP良助 手 65.9 51.0 37.3 12.0 馬なり併

(古1000レオフラッパー強めの内を先行併入)

使い詰めでも意欲的に。細化なく落ち着きも保つ。【B】

6 メジャーエンブレム 65.8 50.3 37.1 12.8 直一杯先

28栗坂助手 541 397 125G前強

4南BW稍助 手 66.0 51.2 37.4 12.9 馬なり先

10南BW稍助 手 65.6 49.9 36.9 12.8 直強め先

(古1000トゥルリ強めの内を走走2騎先着)

上級古馬を圧倒。相変わらず調数は素晴らしい。【A】

7 ダイワドレック南W稍 55.4 40.5 12.9 馬なり併

3南BW稍三 浦 68.7 52.9 39.2 13.0 馬なり併

7南BW稍助 手 70.3 53.7 40.2 12.7 馬なり

10美坂三浦 538 396 128馬なり先

(三未勝デルマオイチ馬なり2騎先着)

2週続けて素直さ満点の動き。前走以上の気配。【A】

8 ベルソナリ南W稍 68.7 53.3 39.5 13.1 馬なり

27南BW稍助 手 66.2 51.3 38.2 13.2 馬なり先

3南BW稍柴田大 68.1 53.6 39.3 12.7 一杯強

7南BW稍助 手 70.0 54.9 40.4 13.5 馬なり

10南BW稍柴田大 70.1 54.5 39.8 12.8 馬なり

馬体の成長ないが、稽古駆けらしく手抜きなし。【B】

9 シント 美坂 嘉藤 55.2 40.6 13.5 馬なり併

29栗坂助手 543 391 127馬なり併

7栗坂助手 601 443 150馬なり 10栗坂助手 533 390 130強めに先

(三未勝ピークイック一杯1騎先着)

3頭併せて外を走走して最先着。動きに活気戻る。【B】

10 コパノマリ南W稍 53.6 39.0 13.4 馬なり

3南BW稍助 手 57.2 41.4 13.8 馬なり併

10南BW稍助 手 69.2 53.6 39.4 12.8 直一杯

しっかり折り合い。終い重点に力強く伸びた。好調。【B】

11 ビービー南W稍 70.4 55.1 40.0 12.6 直一杯先

29南BW稍助 手 57.1 42.0 13.5 馬なり併

4南BW稍助 手 83.8 67.7 53.1 38.8 13.2 強めに先

10南BW稍助 手 68.0 53.4 39.1 12.7 馬なり先

(三未勝サンホップズ一杯の内を走走2騎先着)

パネを利かせて突き放した。まだまだ上積みある。【A】

12 エクラミレ南W稍 70.6 55.4 40.6 13.3 強めに

28南BW稍助 手 68.6 53.4 38.9 13.3 一杯強先

4南BW稍助 手 67.5 51.9 37.6 12.7 一杯強先

10南BW稍助 手 68.8 52.9 38.4 12.7 強めに先

(三未勝ブルメリアブナー一杯の外で先行3騎先着)

追い日ごと軽快な動き。精神面が成長し集中力◎。【A】

13 サブルマインド 栗坂 松山 53.5 39.1 12.9 馬なり先

シブが話題になって、もう完全

に曾孫時代に入っている。いずれ

それらの中から発展する父系と

衰退する父系が分かれていくの

だろう。差し当たりは多くの産駒

からそれぞれが試されていく

時代となるだろう。結果がでる

のはかなり先のことになる。

メジャーエンブレムは早熟な血統

なので、成長していく馬ではない

だろうが、堅実に力どおり走る

スタッフ予想

脚質 指数 騎手 厩舎

1 ストラク 57 久藤 久藤 志谷丸

2 フロンテイクウー 51 美坂 美坂 三浦

3 ロッテナマ栗C良 59 栗坂 栗坂 大

4 マシェリー 60 美坂 美坂 三浦

5 ナックビー南P良 68 美坂 美坂 三浦

6 メジャーエンブレム 58 美坂 美坂 三浦

7 ダイワドレック南W稍 63 美坂 美坂 三浦

8 ベルソナリ南W稍 54 美坂 美坂 三浦

9 シント 49 美坂 美坂 三浦

10 コパノマリ南W稍 62 美坂 美坂 三浦

11 ビービー南W稍 78 美坂 美坂 三浦

12 エクラミレ南W稍 55 美坂 美坂 三浦

13 サブルマインド 60 美坂 美坂 三浦

14 ラブリアモン 58 美坂 美坂 三浦

15 谷原師 54 美坂 美坂 三浦

22栗CW不岡田祥 86.4 69.4 53.3 39.2 12.5 馬なり併

31栗坂助手 576 407 130馬なり併

3栗CW稍岡田祥 81.5 65.8 51.3 38.0 12.5 G前強先

7栗CW良福 永 55.8 40.2 13.1 馬なり先

10栗坂Mデ 522 386 126馬なり

CWでも坂路でも動きがいい。能力の高さ見せる。【A】

14 ラブリアモン南W稍 55.0 40.5 13.4 馬なり併

31南BW稍助 手 58.4 43.6 15.1 馬なり

4南BW稍武士沢 51.8 38.0 12.7 G前強

10南BW稍武士沢 68.8 52.4 38.3 12.7 馬なり併

(古1000リーフェアリー一杯の内4Fより併入)

スキのない馬体で走りもシャープ。体調は万全。【A】

15 ソロブライ南P良 55.4 41.0 12.5 馬なり先

10南CP良助 手 54.2 39.9 12.4 馬なり併

(三未勝アメンボ馬なりの外で先行併入)

中1週でもしっかり追うが、まだ弱さが残る。【C】

16 フォール南W稍 69.6 54.2 39.4 13.0 強めに併

21南BW稍助 手 70.4 55.7 41.9 14.0 馬なり併

28南BW稍助 手 70.2 54.5 39.7 13.1 馬なり併

4南BW稍助 手 85.2 70.6 55.3 39.9 13.2 強めに遅

7栗坂助手 560 411 128馬なり

10南BW稍助 手 69.1 54.1 39.1 12.8 一杯強併

(古オウサトノクラウン一杯の外で先行併入)

直前のひと追い気合注入。馬体に厚みもある。【A】

11R馬番連勝

1 741 219 50 624 2.2 409 289 192 279 334 178 99.2 69.7 64.9 45.9 97.2 68 9 11 12 13 14 15 16

2 185 51 51 345 244 952 162 235 83 281 5 43 5 20 205 802 137 198 6 348 156

3 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

《ニューポリトラック馬場》

美浦トレセンの南Cコースが、内側を芝、外側をニュー

ポリトラック馬場(表記=南CP)に分割された。ポリトラ

ック部分の幅員は15m、1周は内側=1858m、外側=1938

m。材料は、電線被覆材、ポリエステル不織布、ポリウ

ラン繊維、珪砂(けいしゃ)、ワックスなどを混合した物で、

優れた排水性を持ち、降雨による馬場悪化が少なく、ほぼ

良馬場状態を保てる。クッション性に優れ、走行時のキ

ックバックが少ない、グリップ力があって滑りにくいため、

故障の軽減に期待できる。

16 267 11 255 2 84.9 3 424 4 190 5 32.5 6 141 7 111 8 481 9 344 10 82.1 11 107 12 46.4 13 115 14 481 15 16 963

15 567 2 535 3 902 4 503 5 69.9 6 295 7 231 8 231 9 730 10 168 11 223 12 113 13 113 14 15 15 156

14 148 2 125 3 42.3 4 205 5 105 6 61.6 7 69.4 8 55.7 9 232 10 106 11 53.7 12 53.7 13 113 14 56.7 15 232 16 156

13 474 2 400 3 146 4 664 5 337 6 58.5 7 247 8 193 9 753 10 528 11 37.2 12 116 13 116 14 201 15 753 16 130

12 289 2 276 3 91.7 4 45.9 5 233 6 23.5 7 152 8 255 9 781 10 557 11 133 12 193 13 85.2 14 209 15 781 16 963

11 847 3 689 4 552 5 60.6 6 85.8 7 282 8 282 9 893 10 893 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

10 491 2 463 3 152 4 349 5 60.6 6 85.8 7 282 8 282 9 893 10 893 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

9 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

8 655 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

7 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

6 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

5 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

4 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

3 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

2 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

1 695 2 655 3 235 4 23.1 5 126 6 79.5 7 42.9 8 42.9 9 43 10 43 11 22.9 12 23.2 13 13.3 14 326 15 143 16 216

11R馬単オッズ

1 659 2 183 3 867 4 578 5 837 6 297 7 868 8 535

9 391 10 391 11 391 12 391 13 391 14 391 15 391 16 391

17 391 18 391 19 391 20 391 21 391 22 391 23 391 24 391 25 391 26 391 27 391 28 391 29 391 30 391 31 391 32 391 33 391 34 391 35 391 36 391 37 391 38 391 39 391 40 391 41 391 42 391 43 391 44 391 45 391 46 391 47 391 48 391 49 391 50 391 51 391 52 391 53 391 54 391 55 391 56 391 57 391 58 391 59 391 60 391 61 391 62 391 63 391 64 391 65 391 66 391 67 391 68 391 69 391 70 391 71 391 72 391 73 391 74 391 75 391 76 391 77 391 78 391 79 391 80 391 81 391 82 391 83 391 84 391 85 391 86 391 87 391 88 391 89 391 90 391 91 391 92 391 93 391 94 391 95 391 96 391 97 391 98 391 99 391 100 391



小本曾大祐

GI馬登場と豪華なクイーンCですが、敬意は表さず、①Rはベルンナリテに注目。前走は出遅れ、最後方から大外を回っての⑥着。逃げ馬がインを回っていたため、2番手から終始内ラチ沿いを回ってきた勝ち馬とは、通った距離差は大きく、良く詰めている好内容です。

休養後ぶっつけてGI戦の前走とは違い、気合のり一変。本来は反応の良い馬で、競馬は上手な馬。桜花賞への賞金加算ではなく、金星を狙います。

⑫Rはタンジブル。3歳春はオープン戦で③着にきている実力馬。もう1本欲しい調整だった前走も、勝負どころから外馬を追い上げ、見せ場は作っていません。順調さが一番、状態さえ整えば、素質上位です。

- ◎クイーンC優勝馬の前走成績◎
- 18年クイーンC 菜花賞①
  - 19年イクスキュート 菜花賞③
  - 20年リトルアマポーラ 京成杯④
  - 21年ディアジーナ 五百萬①
  - 22年アフリコットフィズ フェア②
  - 23年ホエールキャプチャ 阪JF②
  - 24年ヴェルシーナ エリカ①
  - 25年ウキヨノカゼ フェア②
  - 26年フォーエバーモア 阪JF③
  - 27年キャットコリン 五百萬①
  - \*20年までの菜花賞はOP特別



大川浩史

初ダートで勝ち逃げ狙い。芝で惜敗を繰り返す「詰めの甘い馬」をダートへ。よくあることだが、芝で詰めの甘い馬には2種類ある。

1つは「いい脚が長続きしない馬」で、こちらはダートに出走してもいいことはない。もう1つは「トップスピードが速くない馬」で、こちらはダートで大きく前進しやすい。

- ◆阪神JFからの直行馬◆
- 18年アイズドル ⑤着
  - クリノスベシヤル ⑬着
  - 19年ハロスビード ⑦着
  - ホットファッシュン ⑫着
  - ディーズメンフィス ⑧着
  - 20年ラルケット ③着
  - シヤランジュ ⑩着
  - カレイジャスミン ⑪着
  - 21年ダンベルベル ②着
  - パドブレ ⑦着
  - メイショウボナール ⑤着
  - 23年ホエールキャプチャ ①着
  - マイネイサベル ②着
  - 24年イチオクノホシ ②着
  - プレノタート ④着
  - アラフネ ⑫着
  - 25年コレクターアイテム ①着
  - 26年フォーエバーモア ①着
  - マジックタイム ③着
  - 27年ロカ ③着
  - ダノンブラシアス ③着
  - スマートプラネット ④着

\*○内は人気

- ◆フェアリース入着馬の成績◆
- 21年カッツトワイニング ④着
  - 22年アフリコットフィズ ②着
  - ティラバートン ③着
  - トーセンフリージア ⑤着
  - 23年ダンスファンタジア ①着
  - 24年オメガハートランド ④着
  - 25年ウキヨノカゼ ④着
  - イリュミナンス ④着
  - スイートサルサ ⑤着
  - 26年ニシヨアカツツ ⑤着
  - 27年メイショウメイゲツ ⑤着
  - \*着順は上がフェアリース、下がクイーンC

▼ラッキーベニー(東京1R)は芝で⑥②⑤⑥⑨着。⑨着の前走は単純に距離が長かったが、千二〜千四の4戦はレースラップのラスト200Mが鈍。②着の時ラスト12秒1で、⑥⑤⑥着の3回はラスト11秒台。ラスト200Mが速いレースでは着順が悪く、典型的な「トップスピードが速くない」馬。ダートなら押し切れる。

▼東京3Rも初ダートのディクタムが狙い。ラッキーベニーと違って芝で先行していない点が不安だが、石川騎手なら前に行ってくれるはず。



3年も会ってなかった蒲田に住む旋盤工のトミさんが電話をかけてきて、「イナリワン、死んじゃいましたね。うちの息子、イナリワンが有馬記念を勝った日に生まれ、26歳になりましたよ」

そう言い、「いや、電話したのは別のこと、うれしくてうれしくて仕方ない馬券を取って、払い戻す前にヨシコワさんに見せたくなると笑った。

2月9日、トミさんと蒲田の居酒屋で会った。見せられた馬券は2月7日の、東京9R春菜賞を勝ったカトルラポールの単



2歳牝馬チャンピオンに輝いたメジャーエンブレム(3100)が、早くも始動する。「ゆつたり間隔を取った方がいいタイプ」とあって、このあと4月10日の桜花賞に直行する。

クイーンC桜花賞のローテーションでの本番好走馬は、

- 12年ヴェルシーナ ①①②②
- 11年ホエールキャプチャ ①②②
- 08年エフティマイア ⑥②②
- 07年カタマチボタン ②②③
- 06年コイウタ ①①③③
- 02年シャインルビー ①①③③
- 98年エアデジャヴー ①②②②
- 96年イブキパーシヴ ①②②②

いくらかも存在するが、直行ローテーションで勝ったのは、史上1976年のテイタニヤ1頭だけ。クイーンCの歴史は過去50回。テイタニヤのクイーンC①着は2月29日だった。

▲仕上げの手法の格段の進歩に加え、桜花賞は素質勝負。11年のマルセリーナは2月5日のエ

勝馬券で、300円買っている。「穴だったよね」

「ヤネは丸田で16頭立て11番人気。単勝4490円」

「早め先頭で粘り切った。テレビで見たよ」

と私が言った。

「前の晩に、仕事の関係で立川にいる息子が遊びに来ていて、この馬、親父みたいに働きつづめの馬だってカトルラポールのことを言うんですよ」

去年6月にデビューで、10戦目で初勝利で、もう明日で12戦目だ。

新橋のウインズでそれを思いだして買ったんです。こういうの、最高の馬券」

とトミさん、輝いた。

梅の花が咲いてクイーンC。ビワハイジの孫、ロッテンマイヤーの単勝で勝負する。

ルフィンS①↓本番①着の記録があり、80年ハギノトップレディなど2戦1勝で桜花賞馬となっているが、型破りの挑戦となるのは間違いない。

桜花賞はメジャーエンブレムと、シンザン記念②着ジュエラーの対決と見られているが、新星台頭があるかもしれない。

▽ビワハイジ 93

ブエナビスタ 06

アーデルハイト 07

ロッテンマイヤー 13

ジョウドヴィーヴル 09

という牝系出身のロッテンマイヤーは侮れない。重賞のここか、次のトライアルでなんとか本番に出走を：のローテーションを取ってきた。

▽ゴールデンサッシュ 88

ステイゴールド 94

レクレドール 01

ルフォール 13

キューティゴールド 04

ショウナンバンドラのスケールあふれるルフォールの展望する日程も同じ。メジャーエンブレムと接戦なら、たちまち候補誕生となる。▲(柏木)